# 適用範囲

本仕様書は、機器組込型直流安定化電源装置 型番:mOZP-200-3R3-\*\*E\*-\*、mOZP-200-5-\*\*E\*-\*に適用する。 本装置は専用コンデンサーパック(DC380V)を接続することにより、AC入力瞬時停電時にも直流出力を供給する。 尚、本仕様書全項目中、特に指示無き場合は常温・常湿の条件にての規定とする。

### 製品呼称方法

# 例: mOZ P-200-5-J S E \_

2 3 4 5 6 7 8 9

①シリース<sup>\*</sup> 名 ······ 「mOZ」: mOZ シリース<sup>\*</sup>

②ピ-ク対応……「P」: ピ-ク対応有り

③連続出力電力……「200」: 200W

④出力電圧……「3R3」: 3.3V、「5」: 5V

⑤入出力端子·····「J」: ナイロンコネクタ、「T」: ハーモニカ端子

⑥電流バランス機能……「0」: 電流バランス機能無し、「S」: 電流バランス機能付き

⑦待機電力低減……「E」: 待機電力低減機能有り

⑧モデ・ファイ・・・・ なし:標準、「1~9」or「A~Z」:モデ・ファイ記号

⑨筐体……「C」: シャーシ付き、「K」: シャーシ+カバー付き、「記載無し」: シャーシ・カバー無し

### 一般仕様

			<b>位</b>		
	項	目	m0ZP-200-3R3	m0ZP-200-5	─
	定格電圧		AC100-240V		入力切り替え不要
	電圧許容	範囲	AC 85~264V		AC85~95V の負荷率は、90~ 100%とする
		AC100V 時	1. 7Atyp	2. 4Atyp	定格出力(自然空冷)時
	電流	ACTOUV PH	1. 9Atyp	2. 8Atyp	定格出力(強制空冷)時
	电机	AC200V 時	0. 9Atyp	1. 2Atyp	定格出力(自然空冷)時
			1. OAtyp	1. 4Atyp	定格出力(強制空冷)時
Α	定格周波	数	50-60 Hz		許容範囲 47~63Hz
С	突入電 AC100V 時		17A typ		パワーサーミスタ方式
<u>구</u>	流	AC200V 時	34A typ		定格出力、コールドスタート時(25℃)
力	効率	AC100V 時	82% typ	85% typ	定格出力(自然空冷)時
		AC200V 時	85% typ	88% typ	
	力率	AC100V 時	99% typ		定格出力時
	刀平	AC200V 時	92% typ	94% typ	
	無負荷	AC100V 時	1.3W typ		無名だはの迷惑両士
	電力	AC200V 時	1.3W typ		── 無負荷時の消費電力 
	待機電	AC100V 時	60mW typ		DO 信日 OFF 叶本沙毒素人
	カ	AC200V 時	200mW typ		── RC 信号、OFF 時の消費電力
	保持時間		25ms typ		定格負荷時 (200W)
	入力電圧	瞬時変動	AC70V/500ms 間		定格負荷時 (200W) ※
	ハル电圧	四年时交到	AC40V/100ms 間		60%負荷時 (120W) ※

備考 ※周囲温度 0℃以上且つ、起動より 10 秒以上経過後の条件とする。

22.8,18

作 検 用用 石橋

承 山本

製品型番 m0ZP-200-3R3-\*\*E\*-\* m0ZP-200-5-\*\*E\*-\*

図面番号 3239-01-4-020

1/11

	<del></del> 項	<del></del>	仕	様	测点发供效
		# 	m0ZP-200-3R3	m0ZP-200-5	測 定 条 件 等
		白舞协会	-10~60℃ (基板単体)		「出力ディレーティング仕様」の項参
	<b>大田</b> 油井	自然空冷	-10~55℃(シャーシ・カバー付)		照。
	使用温度	74 #d # 1 A	-10~70℃ (基板単体)	「出力ディレーティング仕様」の項参	
T.000		強制空冷	-10~70℃(シャーシ・カバー付)		照。
環境	使用湿度		20~90%RH		
仕	保存温/沿	 記度	-20~75°C∕10~95%RH		結露無き事
様			加速度 2G、振動数 10-55H	z、X, Y, Z 三方向共、	HC C 60060 2 6 1- 1- Z
	振動		掃引サイクル数各 10 回に耐え	る	JIS-C-60068-2-6 による   非動作時。
			(電源放熱フィン(銘版貼付配	面)のみでの固定は 1G)	3ト第71トルウ。
	衝撃(面落	支下)	底面の一辺を軸として傾け	た高さ 50mm より落下さ	JIS-C-60068-2-31 による
	田子 (四)	A 1 /	せる。各底面共3回落下さ	せ機能を損じない事	非動作時
			入力一出力·RC·AC_FAIL 間	] AC3kV/1 分間(注 1)	カットオフ電流 10mA
絶	絶緣耐電压	Ē	入力-FG間 AC2kV/1分間	=	カットオフ電流 10mA
縁			出力-RC-AC_FAIL-FG の	)各間 AC500V/1 分間	
dsa	絶縁抵抗		入力一出力ーRCーAC_FAIL	-FG の各間 50MΩ以上	DC500V にて
	漏洩電流		8ページに記載		
	静電気耐量		IEC61000-4-2 試験レベル 3 シ	<b>準拠</b>	FG、ケース部に実施
			(接触放電±6kV, 10 回)		誤動作・故障無き事
	ラインノイズ耐力		±2000V (パルス幅 100/100		INS-410 にて測定。出力の直流
			100Hz、ノーマル/コモンモート・正/		的変動及び誤動作の無き事
	衝擊電圧而	计力	IEC-61000-4-5 (設置環境		誤動作・故障無き事
			コモンモート゛±4kV、ノーマルモート゛±	ZKV I_ C 合 5 凹印加	<b>⇔</b> ₩ 3 ★
	<b>姚辛端</b> 之国	ĒŒ	VCCI/FCC/CISPR22/EN5502	り カニュ R !ー 淮 thn	定格入力、 定格出力(自然空冷)時、
	雑音端子電圧		VOOT/100/010FRZZ/LN000Z	27人口に年拠	を作出力(自然至元)時、 シャーシ取り付け状態
z			IEC61000-3-2(第 2.1 版)か	52 D	定格入力、
その	高調波電流	<b>た規制</b>	EN61000-3-2(A14)クラスDを		定格出力時
他			ANSI/AAMI ES60601-1		IEC60601-1 (3rd, MOOP)
	A 1016		UL60950-1, CSA60950-1 (c-	UL)	
	安全規格		CE マーキング (IEC62368-1) A	·	
					電安法(省令2項)準拠。
	冷却方式		自然空冷		/ 出図 \
	M II + :+	/断阜	73×40×222 (W×H×D) /	∕530g typ	シャーシ・か、一を除く 22.8.18
	外形寸法ノ	′ 貝重 	$83.8 \times 51 \times 252  (W \times H \times D)$	∕830g typ	シャーシ・カバー付き (㈱ニプロン/
			納入後3年間とし、弊社(	の害にトス不目今日が必	但し、常温常湿の条件の生じて使
	無償修理期	期間	耐入後3 年間とし、弊社(   生した場合には無償修理)		用するものとする。また使用環境
$ldsymbol{ldsymbol{ldsymbol{ldsymbol{eta}}}$			一 上 した物口には常良修理)	への人次にする	による電解コンデンサー寿命は除く。

備考 注 1. AC 入力 - DC 出力間は、AC4kV の耐電圧を有するが完成品では基礎絶縁部に過度のストレスが加わる為 3kV とする。 A版 <u>A</u>×1:2019.12.17 中川 I-311115(安全規格更新) A'版 <u>A</u>×1:2020.07.09 中川 I-311115A

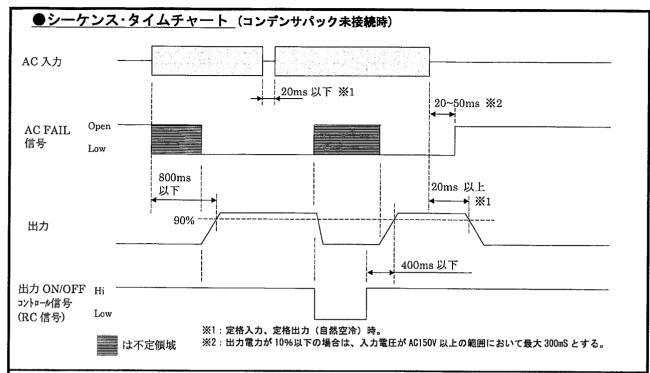
作石	橋図	承認	製品型番 m0ZP-200-3R3-**E*-* m0ZP-200-5-**E*-*	図面番号 3239-01-4-020A 2/11
----	----	----	--	--------------------------------

格続は第一秒時 正 的的度プ圧・イ圧 電定空格の分析 可 入負変ル パークリン 変 力荷動 イス・カー・イス・カー・イス・カー・イス・カー・イス・カー・イス・カー・イス・カー・イス・カー・イス・カー・イス・カー・イス・カー・イス・カー・イス・イス・イス・イス・イス・イス・イス・イス・イス・イス・イス・イス・イス・	電流電力電流電力	mOZP-200-3R3 3. 3V 40A 132W 46A 151. 8W 60A 198W 3. 3V±2% 3. 3V±2% 40mV以下 40mV以下 0. 02%/°C以下 80mVp-p以下 140mVp-p以下	5. 0\ 20m\	Y	0ZP-20 6 -20			測定条件等 定格入力時。 「出力ディレーティング仕様」 参照。  ピーク出力仕様の項参照自然空冷、及び強制空冷 定格出力時 5Vで定格電圧以上の電が設定時は、各定格出力電がでで使用下さい。  基板上出力端にて測定。			
続は、	電力 電流 電力 電流 電力 圧 0~+65℃ -10~0℃ 0~+65℃	40A 132W 46A 151.8W 60A 198W 3.3V±2% 3.3V±2% 3.3V+20% -10% 20mV以下 40mV以下 0.02%/°C以下 80mVp-p以下 140mVp-p以下	40A 2001 46A 2301 60A 3001 5. 01 5. 01	V /±2% /+20% /以下	6 —20	19%		「出力ディレーティング仕様」参照。  ピーク出力仕様の項参照自然空冷、及び強制空冷 定格出力時 5V で定格電圧以上の電が設定時は、各定格出力電がでで使用下さい。  基板上出力端にて測定。			
は 然定制の の が時では の が時では の が時では の が時では の の の の の の の の の の の の の	電力 電流 電力 電流 電力 圧 0~+65℃ -10~0℃ 0~+65℃	132W 46A 151.8W 60A 198W 3.3V±2% 3.3V±2% 3.3V+20% -10% 20mV 以下 40mV 以下 0.02%/°C以下 80mVp-p 以下 140mVp-p 以下	2001 46A 2301 60A 3001 5. 01 5. 01	V /±2% /+20% /以下	6 —20	1%		「出力ディレーティング仕様」参照。  ピーク出力仕様の項参照自然空冷、及び強制空冷 定格出力時 5V で定格電圧以上の電が設定時は、各定格出力電がでで使用下さい。  基板上出力端にて測定。			
続は一ク以時 の 的 度プ 圧 的 的 度プ 圧 の う の の で の の で の の で の の で の の で の で の	電流 電力 電流 電力 圧 0~+65℃ -10~0℃ 0~+65℃	46A 151.8W 60A 198W 3.3V±2% 3.3V+20% -10% 20mV以下 40mV以下 0.02%/°C以下 80mVp-p以下 140mVp-p以下	46A 230V 60A 300V 5. 0V 5. 0V	V /±2% /+20% /以下	6 —20	1%		参照。  ピーク出力仕様の項参照 自然空冷、及び強制空冷 定格出力時 5V で定格電圧以上の電影 設定時は、各定格出力電力でご使用下さい。  基板上出力端にて測定。			
(強制空冷) 一ク以内) 荷時でで が が が が が が が が が が が が が が が が が が	電力 電流 電力 圧 0~+65℃ -10~0℃ 0~+65℃	151.8W 60A 198W 3.3V±2% 3.3V+20% -10% 20mV以下 40mV以下 0.02%/°C以下 80mVp-p以下 140mVp-p以下	230\ 60A 300\ 5. 0\ 5. 0\ 20m\	V /±2% /+20% /以下	6 —20	1%		ピーク出力仕様の項参照 自然空冷、及び強制空冷 定格出力時 5V で定格電圧以上の電」 設定時は、各定格出力電 内でご使用下さい。 基板上出力端にて測定。			
一ク定格 0秒以内) 荷時設定 田 の の の の の の の の の の の の の の の の の の	電流 電力 圧 0~+65℃ -10~0℃ 0~+65℃	60A 198W 3.3V±2% 3.3V+20% -10% 20mV以下 40mV以下 0.02%/°C以下 80mVp-p以下 140mVp-p以下	60A 300\ 5. 0\ 5. 0\ 20m\	V /±2% /+20% /以下	6 —20	1%		自然空冷、及び強制空冷 定格出力時 5V で定格電圧以上の電 設定時は、各定格出力電 内でご使用下さい。 基板上出力端にて測定。			
0 秒以内) 荷時設定電 圧可変範囲 的負変動 プル 圧	電力 圧 0~+65℃ -10~0℃ 0~+65℃	198W 3.3V±2% 3.3V+20% -10% 20mV以下 40mV以下 0.02%/°C以下 80mVp-p以下 140mVp-p以下	300) 5. 0\ 5. 0\ 20m\	/±2% /+20% /以下	6 —20	1%		自然空冷、及び強制空冷 定格出力時 5V で定格電圧以上の電 設定時は、各定格出力電 内でご使用下さい。 基板上出力端にて測定。			
荷時設定電 圧可変範囲 的入力変動 皮変動 アル 圧	E 0~+65°C -10~0°C 0~+65°C	3.3V±2% 3.3V+20% -10% 20mV以下 40mV以下 0.02%/°C以下 80mVp-p以下 140mVp-p以下	5. 0\ 5. 0\ 20m\	/±2% /+20% /以下	6 —20	1%		定格出力時 5V で定格電圧以上の電別設定時は、各定格出力電力でご使用下さい。 基板上出力端にて測定。			
圧可変範囲 的入力変動 的負荷変動 定変動 圧	0~+65°C -10~0°C 0~+65°C	3.3V+20% -10% 20mV 以下 40mV 以下 0.02%/°C以下 80mVp-p 以下 140mVp-p 以下	5. 0\ 20m\	/+20% /以下	6 —20	%		5V で定格電圧以上の電別設定時は、各定格出力電力でご使用下さい。 基板上出力端にて測定。			
的入力変動 的負荷変動 皮変動 プル 圧	0~+65°C -10~0°C 0~+65°C	20mV 以下 40mV 以下 0.02%/°C以下 80mVp-p 以下 140mVp-p 以下	20m\	/以下	6 —20	1%		設定時は、各定格出力電力でご使用下さい。 基板上出力端にて測定。			
的負荷変動 度変動 プル 圧 でイクノイス*	0~+65°C -10~0°C 0~+65°C	40mV 以下 0.02%╱℃以下 80mVp-p 以下 140mVp-p 以下									
度変動 プル 圧 ゚イクノイズ	0~+65°C -10~0°C 0~+65°C	0.02%/°C以下 80mVp-p 以下 140mVp-p 以下	40m\	/以下							
プ ル 圧 ゚ イクノイス゛	-10~0°C 0~+65°C	80mVp-p 以下 140mVp-p 以下						10uFの雷解コンデンサと 0. 1u			
圧 ゜イクノイス゛	-10~0°C 0~+65°C	140mVp-p 以下						10uFの電解コンデンサと 0. 1L			
゜イクノイス゛	0~+65°C										
		120mVp-p 以下			140mVp-p 以下						
	-10 <b>~</b> 0°C		120mVp-p 以下								
		160mVp-p 以下	引出し線は150mm以下とす   る。								
-	動作値	ピーク定格電流の 101									
過電流保護	方 式	垂下 → 間欠発振									
	復帰方法	自動復帰									
	動作値	4. 5~5. 5V 6. 5~7. 5V						出力端子への外部電圧の			
過電圧保護	方式						印加は避けて下さい。				
	復帰方法	Y	N								
						転時の1	電源の	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,			
		コンテンサバフノ主式				150W	200W				
	1			3. 1				┦ ┪(注)左記バックアップ時間は、			
		BS13A-EC400/422F	3. 3V	秒	秒	秒	秒	使用初期の目安値であり			
		(充電時間:1分間 typ)	5V	2. 7	1.2	0.7	0.4	保証値ではありません。			
	アアップ保持し			秒	秒	秒	秒				
す。											
					<u> </u>						
一 用用源続力に	コンデンサパ 中継ケーブル 基板上のコ すること 停電時にま	復帰方法 コンデンサパック(別売)を 中継ケーブル(別売)にて 基板上のコネクタ CN3 に することにより、AC 停電時にも、右記の時 出力をバックアップ保持し	在保護 復帰方法 AC 入力の再投入 又は RC 信号 OFF→OI コンデンサバック型式 中継ケーブル(別売)にて 基板上のコネクタ CN3 に することにより、AC 停電時にも、右記の時 出力をパックアップ 保持し	AC 入力の再投入 又は RC 信号 OFF→ON  コンデンサハ ック (別売) を 中継ケーブ ル (別売) にて 基板上のコネクタ CN3 に することにより、AC 停電時にも、右記の時 出力をハ ックアップ 保持し  AC 入力の再投入 フンデンサパック型式  BS13A-EC400/422F (充電時間:1 分間 typ)  5V	AC 入力の再投入 又は RC 信号 OFF→ON    1ンデンサパック(別売)を中継ケーブル(別売)にて基板上のコネクタ CN3にすることにより、AC 停電時にも、右記の時出力をパックアップ保持し   BS13A-EC400/422F (充電時間:1分間 typ)	在保護 復帰方法 AC 入力の再投入 又は RC 信号 OFF→ON	AC 入力の再投入 又は RC 信号 OFF→ON    AC 入力の再投入   スは RC 信号 OFF→ON	在保護 復帰方法 AC 入力の再投入 又は RC 信号 OFF→ON AC RC GROWN AC R			

					president sections and		(株)ニプロン
作成	石橋	検図	田田	承認	(1) A	製品型番	図面番号 3239-01-4-020 3/11

信号	号入出力仕様	11.4%	1
l	項 目	仕様 m0ZP-200-3R3 m0ZP-200-5	信号入出力回路/その他
-	出力 ON/OFF コントロール信号	動作モード	回路
	(RC 信号)	+RC, -RC 間 出力	
	/ law / lb = 0 = 1 + /	SW ON(4.5V以上) ON	電源 +RC SW R
	(短絡プラグについて) 短絡プラグ(CN2)を装着し	SW OFF(0.8V以下) OFF	1kΩtyp 0 0
	ている場合は、RC信号に依	<b>村 如果然 L 色明 技术</b>	
l	らずAC入力の投入により出 力が起動します。	<b>外部電源と制限抵抗</b>   外部電源:E   制限抵抗:R	
	RC 信号で出力の起動/停止	4.5~12.5Vdc 不用	
	をコントロールする場合は、CN2 の短絡プラク゚を外して使用	12. 5~30Vdc 1. 5kΩ	
_	して下さい。	30~ Vdc 3. 0k Ω	(注)短絡プラグ(CN2)及び隣接する放熱フィン は1次側回路です。プラグの操作は必ず AC
入力			入力を遮断した状態で行って下さい。
信	リモートセンシンク <sup>*</sup> 信号	出力電圧の検出用入力端子。	
号	(RS 信号)	負荷端の+側に接続することにより、出	
		カケーブル等の+側のラインドロップを補償し	
	商步。十八月日	ます。	A. A. T. (ADD TO DE LA ADDITION DE LA COLOR DE LA COLO
	電流バランス信号 (CB 信号)	電流バランス回路の入力端子。 並列運転を行う場合は、各電源の	N台並列運転時の合計出力電流は、 「定格出力電流×N×0.9」の範囲内
	※「mOZP-200-*-*SE*-*」	CB 信号端子間を接続します。	・足俗山刀電派へNへ0.9」の範囲内 でご使用ください。(N≦5)
	のみの機能。		- Z/II (/ZZ 0 8 (// <u>_</u> 0 //
	電圧パランス信号	電圧バランス回路の入力端子。	出力電圧の VR 設定値は、設定電圧が
	(VB 信号) ※「m0ZP-200-*-*SE*-*」	並列運転を行う場合は、各電源の VB 信	高い側の値が優先されます。
	<u>※「IIIOZF=200=*=*3C*=*」</u> のみの機能。	号端子間を接続します。	
	停電検出信号	AC 入力電圧低下·停電検出時に	回路
	(AC_FAIL)	「OPEN」となります。	電源 +AC FAII
		但し、RC 信号 OFF 時は不定。	
		検出電圧: AC80Vtyp、	3mA max 30Vdc max
		検出遅延時間: AC 入力断後 20~50ms	
出			
出力信号			AC_FAIL
号	LED 駆動出力	メインインパーター回路が動作している間、「Hi」を	オープン電圧は、10V以下。
		出力し、外付けの LED を駆動できます。 回路故障や AC 入力の停電、または「出力	最大電流は、14mA以下。(680Ωを内蔵) (注)メインインパーター回路が動作している場
		ON/OFF コントロール信号」の OFF 操作などによ	合であっても、軽負荷時(10%以下)や、パ
		り、メインインパーター回路が停止している間は	ルス性負荷の場合には、LED 点灯が暗くな
		LED は消灯します。	ったり、ちらつきが発生する場合がありま
備考	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	j	出図
"			22.8, 18
<u> </u>			(株)ニプロン
作	検承	製品型番	面番号
'	石橋		239-01-4-020
		m07D 200 E dayEst de	4/11
成	図		

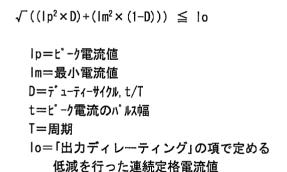
株式会社 ニプロン

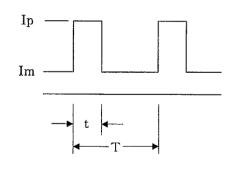


### ●ピーク出力仕様

ピーク出力電流は下記の条件を満足する範囲でご使用下さい。

- ・ピーク電流のデューティーサイクルは45%以内であること。
- ・ピーク電流の通電時間は10秒以内であること。
- ・自然空冷で且つ周囲温度50℃以上の場合は、ピーク電流の通電時間は5秒以内とする。
- ・次式で求まる値が「出力ディレーティング」の項で定める低減を行った連続定格電流値 lo を超えないこと。





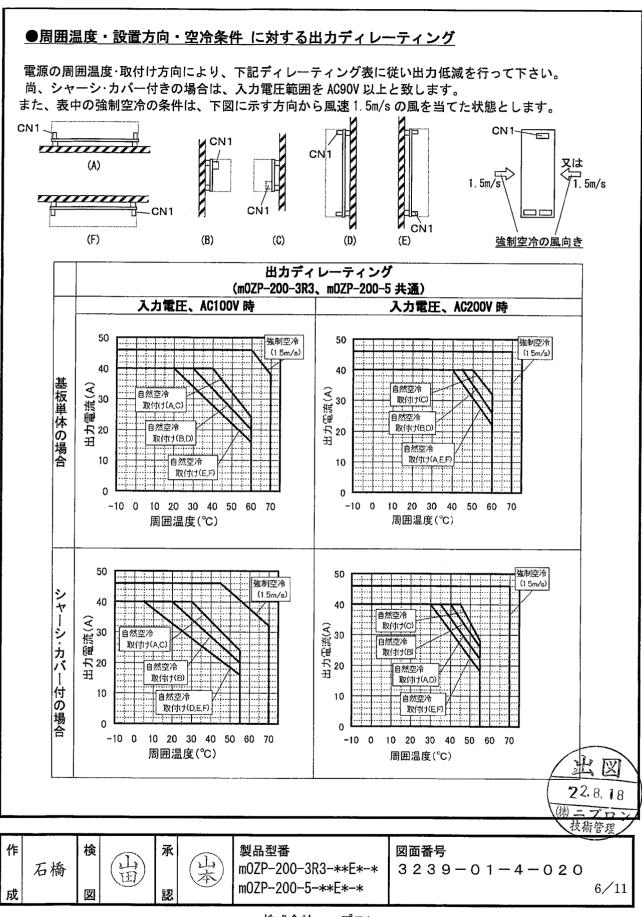
(注意)

定常時の平均負荷電力が小さい場合など、突入電流防止用のパワーサーミスタの温度が十分に上がらない(抵抗値が大きい)ような使用条件においては、ピーク負荷出力時に一時的(100ms 程度)に出力電圧が低下する場合があります。ピーク負荷時における一時的な出力電圧の低下が問題になる用途に使用される場合には、実際の装置に搭載し動作させた状態での出力電圧波形を確認の上、使用するようにして下さい。

備考

22.8.18

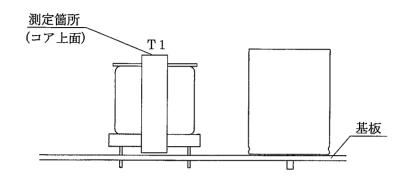
(株)ニプロ 作 検 承 製品型番 図面番号 田田田 山本 石橋 m0ZP-200-3R3-\*\*E\*-\* 3239-01-4-020 m0ZP-200-5-\*\*E\*-\* 5/11成 図 認



株式会社 ニプロン

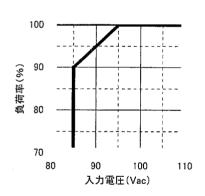
### 強制空冷の目安

トランス(T1)のコアの温度が80 ℃以下になるようにして下さい。



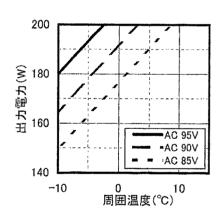
## ●入力電圧に対する出力ディレーティング

入力電圧がAC95V以下の場合は、下記のデルーテルが表に従い、連続定格電流・電力を低減して使用して下さい。



# ●低温環境での起動時の出力ディレーティング

低温環境で電源を起動させる場合、下記のディレーティン グ表に従い、起動時の出力電力を低減して使用して下さい。



備考



作	石橋	検	田田	承	果	製品型番 m0ZP-200-3R3-**E*-*	図面番号 3239-01-4-020	
成		図		認	(1)	m0ZP-200-5-**E*-*		7/11

### ●並列運転に関する事項

N台の電源装置の出力を並列に接続する事により、「定格出力×N台×0.9」の出力容量を得ることができます。 この場合、下記事項についてご注意願います。(N≤5)

#### (接続について)

- 並列接続する各電源基板上のコネクタ「CN13」間もしくは「CN14」間を専用ケーブル(型式: WH-02PH02PH-200)で接続して使用して下さい。この間を接続することにより、各電源の出力電流を均等に分流するように制御されます。
- 各電源からの負荷線は、それぞれのインピーダンスが極力同じになるように配線して下さい。

### (使用方法について)

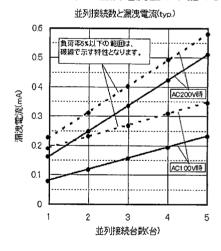
- 出力電圧の調整を行う場合は、どちらか一方の電源の出力電圧可変ボリュームを最小(左いっぱい)に 設定し、もう一方の電源の出力電圧可変ボリュームにて出力電圧の調整を行って下さい。
- AC 入力の投入により電源を起動させると、並列接続する各電源の起動時間のバラツキにより、 出力電圧の起動波形に段差や落ち込み(過電流保護回路の動作に起因)が発生する場合がありま す。この場合、並列接続する各電源の出力 ON/OFF コントロール信号を用いて、各出力を同時に 起動させることで、これを防止することができます。

### (LED 表示について)

• 電源基板上の LED は、メインインバーター回路が動作している間は緑色点灯し、回路故障や AC 入力停電、または「出力 ON/OFF コントロール信号」の OFF 操作などにより、メインインバーター回路が停止している間は消灯します。尚、メインインバーター回路が動作している場合でも、出力が無負荷に近い状態(0.2A 以下程度)や、パルス性負荷の場合には、LED の点灯が暗くなったり、ちらつきが発生する場合があります。

### (漏洩電流について)

• 各並列接続数に対する漏洩電流値は下記のようになります。



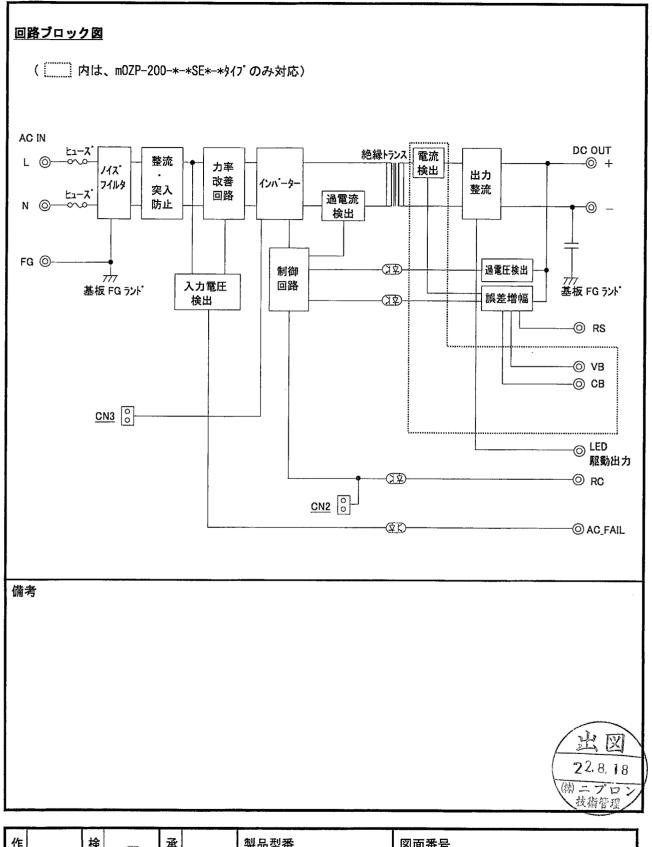


#### (その他)

• 電源出力端に突き合わせダイオードを内蔵しないため、片方の電源がショートモード等で破損した場合出力は保持されません。また、動作中の電源出力に他の停止状態にある電源出力を並列接続した場合にも出力を正常に保持する事はできません。

#### 備考

	作	石橋	検	承		製品型番 m0ZP-200-3R3-**E*-*	図面番号 3239-01-4-020	
l	成		図	認	本	m0ZP-200-5-**E*-*		8/11

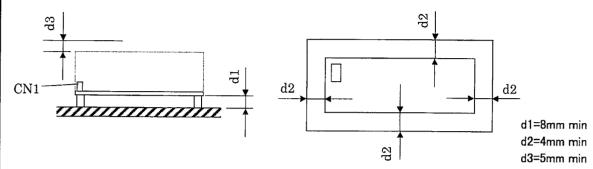


作成	石橋図	承認本	製品型番 m0ZP-200-3R3-**E*-* m0ZP-200-5-**E*-*	図面番号 3239-01-4-020 9/11
----	-----	-----	--	-------------------------------

株式会社 ニプロン

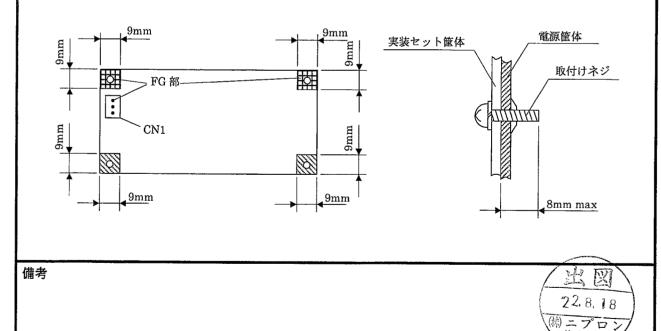
### ●電源の取付け寸法

- ・絶縁、耐電圧規格を満足するため、下図に示す寸法 d1, d2, d3 を守るようにして下さい。
- ・電源周囲の温度上昇を抑えるため、自然対流や換気が行えるように配置して下さい。



# ●電源の取付けネジ・接地

- ・電源の取付け穴は4箇所全てを固定するようにして下さい。
- ・電源取付け用のネジ径は3mmのものを使用して下さい。
- ・電源取付け用の金属部品などは下図に示すハッチング範囲を超えないようにして下さい。
- ・シャーシ、カバー付きの場合、電源取付け用のネジは下図に示す寸法を超えないようにして下さい。
- ・CN1 の FG 端子または基板半田面の FG 部を必ず筐体の安全アースに接続して下さい。尚、安全規格を申請する際は CN1 の FG 端子を必ず実装セット筐体の安全アースに接続して下さい。
- ・ノイズ低減のため基板半田面の FG 部は金属スペーサーなどで実装セットの金属筐体に接続することを推奨します。



作成	石橋図		承認	本	製品型番 m0ZP-200-3R3-**E*-* m0ZP-200-5-**E*-*	図面番号 3239-01-4-020 10/11
----	-----	--	----	---	--	--------------------------

株式会社 ニプロン

### 使用上の注意事項

1. 接地について ⚠ 警告

本電源装置はクラス | 機器として製作されています。安全確保の為、適切な方法にて必ずアース端子を接地し使用して下さい。

2. 感電の危険について △警告

本電源装置は機器組込用として製作されています。高電圧部が存在しますので、感電の危険の無い様、適切な方法にて必ず機器に組み込み使用して下さい。また、RC 信号設定用の短絡プラグ(CN2)及び隣接する放熱フィンは 1 次回路にある為、このプラグを操作する場合は、必ず電源の AC 入力を遮断した状態で行って下さい。

3. 基板の取り扱い △ 注意

取り扱いの際は、基板端を使用し部品面には触れないようにご注意願います。装置には間座等で基板を浮かせて取付けて下さい。また、表面実装部品を使用しておりますのでプリント基板のねじれやたわみがないように取り扱って下さい。

4. 出力短絡について / 注意

出力端子を短絡させた場合、内部コンデンサが瞬時放電し、火花発生等により重大な事故につながる恐れが有ると共に、本電源装置の寿命にも悪影響を及ぼしますので避けて下さい。

5. 出力端子への外部電圧の印加について△ 注意

電源出力端子への外部電圧の印加や、電圧・電流バランス信号(CN13 もしくは CN14)を接続しない状態での出力並列接続、異種出力電源(3.3V 出力電源と 5V 出力電源など)の出力並列接続は、電源の故障につながる恐れがありますので避けて下さい。

6. 入力突入電流制御回路について △注意

AC 入力投入時、平滑コンデンサへのサージ電流を制限する為、パワーサーミスタを使用しています。入力断後パワーサーミスタ温度が下がらない内に入力再投入した場合、過大なサージ電流が流れる恐れがありますので必ず60秒以上経過後の入力再投入として下さい。

7. 出力エネルギーについて △ 注意

本製品の出力エネルギーは危険なエネルギー(240VA以上)とみなされますので、使用者が接触することのないようにして下さい。また本製品を組み込んだ装置は、誤ってサービス技術者自身や修理時に落下した工具等が、本製品の出力端子に接触することがないように配慮して下さい。修理時には必ず入力側電源を遮断し本製品の入出力端子電圧が安全な電圧まで低下していることを確認してください。



